管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
| **１・１　総　　則**<br><br>**１・１・１　適　　用**<br>1.　管工事仕様書（以下「仕様書」という。）、札幌市土木工事共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）は、札幌市水道局が発注する管工事に係る契約書及び設計図書の内容についての統一的な解釈及び運用を図るとともに、その他必要な事項を定め、もって契約の履行の確保を図るためのものである。<br>2.　受注者は、仕様書の適用にあたっては、この仕様書によるものとし、これに定めのない事項については別に定める仕様書（以下「特記仕様書」という。）及び共通仕様書により施工するものとする。<br><br>3.　共通仕様書の適用にあたっては、札幌市工事施行規程を札幌市水道局工事施行規程に読み替えるものとする。<br><br>4.　本総則は、共通仕様書と重複する内容については割愛することとする。<br><br>**１・１・２　環境への配慮**<br>受注者は、環境配慮指針（札幌市環境影響評価条例に基づく環境配慮指針）及び関係法令、条例等を遵守し、周辺地域の環境保全ならびに環境負荷の低減に務めるものとする。<br><br>**１・１・３　補　　則**<br>1.　各種提出様式について<br>札幌市水道局へ提出する書類は、共通仕様書等の様式のとおりである。<br>なお、書類の提出先が「札幌市長」と記載されているものは次のとおり置換えること。<br>「札幌市水道事業管理者<br>水道局長　○○　○○　様」<br>＊「第 10 章　様式」を参照<br>2.　施工計画書（工事監督員と協議済み）は、現場着手前に工事監督員に提出すること。<br>3.　施工体制台帳は工事監督員の点検を受け、現場着手前にその写しを工事監督員に提出すること。<br><br>**１・１・４　諸法令の遵守**<br>1.　個人情報の取扱い<br>札幌市水道局が貸与する資料に記載された個人情報及び業務に関して知りえた個人情報は全て札幌市水道局の個人情報であり、札幌市水道局の許可なく複写、複製又は第三者へ提供してはならない。 | **１・１　総　　則**<br><br>**１・１・１　適　　用**<br>1.　管工事仕様書（以下「仕様書」という。）は、札幌市水道局が発注する管工事に係る契約書及び設計図書の内容についての統一的な解釈及び運用を図るとともに、その他必要な事項を定め、もって契約の履行の確保を図るためのものである。<br>2.　仕様書に定めのない事項については、仕様書を補足し、工事の施工に関する明細又は工事に固有の技術的要求を定める図書（以下「特記仕様書」という。）及び札幌市土木工事共通仕様書（以下「共通仕様書」という。）により施工するものとする。<br>3.　仕様書等の適用にあたっては、「札幌市水道局工事施行規程」に従った監督・検査体制のもとで、建設業法第 18 条に定める建設工事の請負契約の原則に基づく施工管理体制を遵守しなければならない。また、受注者は、これら監督、検査（工事しゅん功検査、部分検査等）に当たっては、地方自治法第 234 条の２に基づくものであることを認識しなければならない。<br><br>**１・１・２　環境への配慮**<br>受注者は、環境配慮指針（札幌市環境影響評価条例に基づく環境配慮指針）及び関係法令、条例等を遵守し、周辺地域の環境保全ならびに環境負荷の低減に務めるものとする。<br><br>**１・１・３　補　　則**<br>1.　各種提出様式について<br>札幌市水道局へ提出する書類は、「第 10 章　様式」及び札幌市水道局の規程類に定める様式よるものとする。<br><br>**１・１・４　諸法令の遵守**<br>1.　個人情報の取扱い<br>札幌市水道局が貸与する資料に記載された個人情報及び業務に関して知りえた個人情報は全て札幌市水道局の個人情報であり、札幌市水道局の許可なく複写、複製又は第三者へ提供してはならない。 | 修正<br>記載内容の整理<br><br>修正<br>記載内容の整理<br>共通仕様書と重複する内容の削除 |

旧

［主たる口径がφ350 以下の工事に適用］　表－２

| 工　　種 | 測定項目 | 規　　格　　値 | 測　定　基　準 | 測定基準結果表および出来形図 | 摘　　要 |
|---|---|---|---|---|---|
| 配水管布設工 | 延長 | 設計値以上 | 全延長を測定 | 設計図に出来形を朱書する | |
| | 土かぶり | 国道　H＝1200　－50 ㎜以内 | 40mに一箇所測定 | | |
| | | 上記以外　H＝1100　－50 ㎜以内 | | | |
| 給水管布設工 | 延長 | L≦50m　±10%以内 | 全延長を測定 | －〃－ | |
| | | 50m＜L≦100m　± 9%以内 | | | |
| | | 100m＜L≦200m　± 8%以内 | | | |
| | | 200m＜L　± 7%以内 | | | |
| | 土かぶり | 国道　H＝1200<br>市道　H＝1100　－50 ㎜以内<br>宅地　H＝1000 | 継替１０箇所に１箇所測定 | | |
| 配水用ポリエチレン管布設工（床仕上げ） | 厚さ | 設計値以上 | 40mに一箇所測定<br>（切替部は 10 箇所に１箇所測定） | | |
| 推進工<br>（小口径推進工含む） | 基準高 | ±50 ㎜以内 | 中心線測量、水準測量は推進管一本毎に測定 | 一推進区間毎に推進区間全線とする。 | |
| | 中心線偏位 | 左・右 50 ㎜以内 | | | |
| | 延長 | -200≦ΣL”≦500 ㎜以内 | | | |
| 弁室等（現場打ち） | 厚さ | －20 ㎜以内 | 施工単位毎に測定 | 設計図に出来形を朱書する。 | （道路編・道路改良）５編１章６節８条　場所打函渠工 |
| | 幅（内法） | －30 ㎜以内 | | | |
| | 高さ | ±30 ㎜以内 | | | |
| 管防護コンクリート | 幅 | －30 ㎜以内 | －〃－ | －〃－ | （道路編・道路改良）５編１章 10 節４条　大型標識工 |
| | 高さ | －30 ㎜以内 | | | |
| | 長さ | －30 ㎜以内 | | | |
| 下層路盤 | 厚さ | －45 ㎜以内 | 80mに１箇所測定 | | |
| | 幅 | －50 ㎜以内 | | | |

新

［主たる口径がφ350 以下の工事に適用］　表－２

| 工　　種 | 測定項目 | 規　　格　　値 | 測　定　基　準 | 測定基準結果表および出来形図 | 摘　　要 |
|---|---|---|---|---|---|
| 配水管布設工 | 延長 | 設計値以上 | 全延長を測定 | 設計図に出来形を朱書する | |
| | 土かぶり | 国道　H＝1200　－50 ㎜以内 | 40mに一箇所測定 | | |
| | | 上記以外　H＝1100　－50 ㎜以内 | | | |
| 給水管布設工 | 延長 | 設計値以上 | 全延長を測定 | －〃－ | |
| | 土かぶり | 国道　H＝1200<br>市道　H＝1100　－50 ㎜以内<br>宅地　H＝1000 | 継替１０箇所に１箇所測定 | | |
| 配水用ポリエチレン管布設工（床仕上げ） | 厚さ | 設計値以上 | 40mに一箇所測定<br>（切替部は 10 箇所に１箇所測定） | | |
| 推進工<br>（小口径推進工含む） | 基準高 | ±50 ㎜以内 | 中心線測量、水準測量は推進管一本毎に測定 | 一推進区間毎に推進区間全線とする。 | |
| | 中心線偏位 | 左・右 50 ㎜以内 | | | |
| | 延長 | -200≦ΣL”≦500 ㎜以内 | | | |
| 弁室等（現場打ち） | 厚さ | －20 ㎜以内 | 施工単位毎に測定 | 設計図に出来形を朱書する。 | （道路編・道路改良）５編１章６節８条　場所打函渠工 |
| | 幅（内法） | －30 ㎜以内 | | | |
| | 高さ | ±30 ㎜以内 | | | |
| 管防護コンクリート | 幅 | －30 ㎜以内 | －〃－ | －〃－ | （道路編・道路改良）５編１章 10 節４条　大型標識工 |
| | 高さ | －30 ㎜以内 | | | |
| | 長さ | －30 ㎜以内 | | | |
| 下層路盤 | 厚さ | －45 ㎜以内 | 80mに１箇所測定 | | |
| | 幅 | －50 ㎜以内 | | | |

備　考

修正
規格値の変更

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　考 |
|---|---|---|
| 工事着手届　様式－１<br><br>工　事　着　手　届<br><br>令和　年　月　日<br><br>札幌市水道事業管理者<br>水道局長　様<br><br>（住所）<br>請負人（名称）<br>（代表者名）　印<br><br>下記工事は令和　年　月　日着手したのでお届けします。<br><br>記<br><br>１　工事番号　（　）第　－　号<br><br>２　工 事 名<br><br>・提 出 部 数　２部<br>・提 出 先　監督員<br>・提 出 期 限　着手日と同日<br>・主任技術者等指定通知書、工事工程表等を添付して提出するときは、各頁間に使用印で割印すること。<br>・保険関係成立済（労働基準監督署）の印を右下端に押印する。 | 工事着手届　様式－１<br><br>工　事　着　手　届<br><br>年　月　日<br><br>（あて先）札幌市水道事業管理者<br><br>（住所）<br>受注者<br>（氏名）<br><br>下記工事は令和　年　月　日着手したのでお届けします。<br><br>記<br><br>１　工事番号　（　）第　－　号<br><br>２　工 事 名<br><br>・提 出 部 数　２部<br>・提 出 先　監督員<br>・提 出 期 限　着手日と同日<br><br>・保険関係成立済（労働基準監督署）の印を右下端に押印する。 | 修正<br>押印廃止など |

管工事仕様書　新旧比較表

## 旧

現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等指定通知書　　様式－２

### 現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等指定通知書

年　　月　　日

札幌市水道事業管理者
水道局長　　様

（住所）
請負人（名称）
（代表者名）　　㊞
ＴＥＬ.

| 工　事　番　号 | 工　　事　　名 |
|---|---|
| | |

上記工事に係る現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等を次のとおり定めたので、別紙技術者経歴書を添えて通知します。

| 区　　分 | 氏　　名 | 備　　考 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

・　「区分」欄には、現場代理人、主任技術者、監理技術者、監理技術者補佐、専門技術者の種別を記載すること。（技術者の配置は、建設業法第 26 条及び第 26 条の２に基づき適正に行うこと。）
・　構成員の要件は「札幌市水道局工事等共同企業体取扱要領（建設業法第 24 条の 7 及び建設業法施行令第 7 条の 4 による）に基づき適正に配置すること。
・　下請代金額の合計が、4,500 万円（建築工事の場合は 7,000 万円）以上となるときは、主任技術者に替えて監理技術者を配置すること。
・　現場代理人と主任技術者（監理技術者）、監理技術者補佐及び専門技術者は、兼務することができる。
・　専門技術者を置くときは、担当する工事種別を「備考」欄に記載すること。

・　共同企業体の場合は、各技術者等の所属会社名を「備考」欄に記載すること。
・　技術者等と請負人との直接的かつ恒常的な雇用関係を確認できる書類（健康保険証の写し等）を添付すること。

## 新

現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等指定通知書　　様式－２

### 現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等指定通知書

年　　月　　日

（あて先）札幌市水道事業管理者

（住所）
受注者
（氏名）
TEL

| 工 事 番 号 | 工　　事　　名 |
|---|---|
| | |

上記工事に係る現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等を次のとおり定めたので別紙技術者経歴書を添えて通知します。

| 区　　分 | 氏　　名 | 備　　考 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

※　「区分」欄には、現場代理人、主任技術者、監理技術者、監理技術者補佐、専門技術者の種別を記載すること。（技術者の配置は、建設業法第 26 条及び第 26 条の２に基づき適正に行うこと。）
※　構成員の要件は「札幌市水道局工事等共同企業体取扱要綱」（建設業法第 24 条の 7 及び建設業法施行令第 7 条の 4 による）に基づき適正に配置すること。
※　下請代金額の合計が、5,000 万円（建築工事の場合は 8,000 万円）以上となるときは、主任技術者に替えて監理技術者を配置すること。
※　現場代理人と主任技術者（監理技術者）及び専門技術者は、兼務することができる。
※　専門技術者を置くときは、担当する工事種別を「備考」欄に記載すること。
※　営業所技術者等が主任技術者又は監理技術者を兼務するときは、営業所技術者等であることを「備考」欄に記載すること。
※　共同企業体の場合は、各技術者等の所属会社名を「備考」欄に記載すること。
※　技術者等と受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係を確認できる書類を添付すること。

## 備　　考

修正
建設業法の改正に伴う記載内容の変更
押印廃止など

管工事仕様書　新旧比較表

## 旧

現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等変更通知書　　様式－２－１

### 現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等変更通知書

年　　月　　日

札幌市水道事業管理者

水道局長　　様

（住所）

請負人（名称）

（代表者名）　　㊞

ＴＥＬ.

| 工　事　番　号 | 工　　事　　名 |
|---|---|
| | |

上記工事に係る現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等を次のとおり変更したので、別紙技術者経歴書を添えて通知します。

| 区　　分 | 氏　　名 | 備　　考（理由） |
|---|---|---|
| 新 | | |
| 旧 | | |
| | | |
| | | |
| | | |

・　「区分」欄には、現場代理人、主任技術者、監理技術者、監理技術者補佐、専門技術者の種別を記載すること。（技術者の配置は、建設業法第 26 条及び第 26 条の２に基づき適正に行うこと。）

・　構成員の要件は「札幌市水道局工事等共同企業体取扱要領（建設業法第 24 条の 7 及び建設業法施行令第 7 条の 4 による）に基づき適正に配置すること。

・　下請代金額の合計が、4,500 万円（建築工事の場合は 7,000 万円）以上となるときは、主任技術者に替えて監理技術者を配置すること。

・　現場代理人と主任技術者（監理技術者）、監理技術者補佐及び専門技術者は、兼務することができる。

・　専門技術者を置くときは、担当する工事種別を「備考」欄に記載すること。

・　共同企業体の場合は、各技術者等の所属会社名を「備考」欄に記載すること。

・　技術者等と請負人との直接的かつ恒常的な雇用関係を確認できる書類（健康保険証の写し等）を添付すること。

## 新

現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等変更通知書　　様式－２－１

### 現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等変更通知書

年　　月　　日

（あて先）札幌市水道事業管理者

（住所）

受注者

（氏名）

TEL

| 工 事 番 号 | 工　　事　　名 |
|---|---|
| | |

上記工事に係る現場代理人及び主任技術者（監理技術者）等を次のとおり変更したので、別紙技術者経歴書を添えて通知します。

| 区　　分 | 氏　　名 | 備　考（理　由） |
|---|---|---|
| 新 | | |
| 旧 | | |
| | | |
| | | |
| | | |

※　「区分」欄には、現場代理人、主任技術者、監理技術者、監理技術者補佐、専門技術者の種別を記載すること。（技術者の配置は、建設業法第 26 条及び第 26 条の２に基づき適正に行うこと。）

※　構成員の要件は「札幌市水道局工事等共同企業体取扱要綱」（建設業法第 24 条の 7 及び建設業法施行令第 7 条の 4 による）に基づき適正に配置すること。

※　下請代金額の合計が、5,000 万円（建築工事の場合は 8,000 万円）以上となるときは、主任技術者に替えて監理技術者を配置すること。

※　現場代理人と主任技術者（監理技術者）及び専門技術者は、兼務することができる。

※　専門技術者を置くときは、担当する工事種別を「備考」欄に記載すること。

※　営業所技術者等が主任技術者又は監理技術者を兼務するときは、営業所技術者等であることを「備考」欄に記載すること。

※　共同企業体の場合は、各技術者等の所属会社名を「備考」欄に記載すること。

※　技術者等と受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係を確認できる書類を添付すること。

## 備　　考

修正

建設業法の改正に伴う記載内容の変更
押印廃止など

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
| **現 場 代 理 人 の 兼 任 届**<br>令和　　年　　月　　日<br>☐ 札　幌　市　長　様<br>☐ 交通事業管理者　様<br>☐ 水道事業管理者　様<br>☐ 病院事業管理者　様<br>（住所）<br>請負人　（会社名）<br>（代表者）　㊞<br>現場代理人を下記の工事に兼任させたいので、届け出します。<br>記<br>1　兼任させる現場代理人<br>氏　　名 | 削除 | 削除<br>「現場代理人の取扱いについて」と重複しているため |

2　兼任する工事①

| | | |
|---|---|---|
| 工 事 番 号 | | |
| 工　事　名 | | |
| 工 事 場 所 | | |
| 工　　期 | 令和　　年　　月　　日 ～ 令和　　年　　月　　日 | |
| 請負代金額 | 金　　円 | |
| 監　督　員<br>（工事主任） | 札幌市　　〔局・区〕　　部　　課<br>（氏名） | |
| 連　絡　員 | 氏名 | 連絡先 |

3　兼任する工事②

| | | |
|---|---|---|
| 工 事 番 号 | | |
| 工　事　名 | | |
| 工 事 場 所 | | |
| 工　　期 | 令和　　年　　月　　日 ～ 令和　　年　　月　　日 | |
| 請負代金額 | 金　　円 | |
| 監　督　員<br>（工事主任） | 札幌市　　〔局・区〕　　部　　課<br>（氏名） | |
| 連　絡　員 | 氏名 | 連絡先 |

4　兼任する工事③

| | | |
|---|---|---|
| 工 事 番 号 | | |
| 工　事　名 | | |
| 工 事 場 所 | | |
| 工　　期 | 令和　　年　　月　　日 ～ 令和　　年　　月　　日 | |
| 請負代金額 | 金　　円 | |
| 監　督　員<br>（工事主任） | 札幌市　　〔局・区〕　　部　　課<br>（氏名） | |
| 連　絡　員 | 氏名 | 連絡先 |

※本書を兼任する工事の数に応じて２又は３部作成し、それぞれの監督員（工事主任）に提出すること。
※本書を提出せずに兼任させた場合、本書の内容に虚偽があった場合、兼任を認めた後に虚偽が判明した場合等は、契約上の信頼関係を損なう行為に該当するものとして札幌市競争入札参加停止等措置要領に基づく参加停止等措置等の対象とする場合がある。
※連絡員について変更が生じる場合は、監督員（工事主任）と協議するものとする。

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 様式－２－３<br>**監 理 技 術 者 等 の 兼 任 届**<br>年　　月　　日<br>札幌市水道事業管理者<br>水道局長　　様<br>（住所）<br>請負人（会社名）<br>（代表者）　　㊞<br>下記のとおり、専任を要する監理技術者等を他の工事に従事させたいので届け出します。<br>記<br>**１　工事概要**<br>工事番号：<br>工事名：<br>工事場所：<br>工期：　年　月　日 ～　年　月　日<br>請負代金額：　金　　円<br>**２　他の工事に従事させる技術者（他の工事に従事している技術者）**<br>技術者区分：□監理技術者　□主任技術者<br>氏名：<br>**３　新たに従事する工事（既に従事している工事）**<br>発注者：<br>工事名：<br>工事場所：<br>工期：　年　月　日 ～　年　月　日<br>請負代金額：　金　　円<br>**４　兼任期間・事由**<br>兼任期間：　年　月　日 ～　年　月　日<br>事由：<br>⑴　工事現場への専任を要しない期間であるため<br>□ ア）契約締結後、現場施工に着手するまでの期間<br>□ イ）工事を全面的に一時中止している期間<br>〔非常時の対応方法：＿＿＿＿＿＿＿＿〕<br>□ ウ）工場製作のみが行われている期間<br>□ エ）工事しゅん功後、事務手続、後片付け等のみが残っている期間<br>該当する事由にチェックすること<br>□ ⑵同一工場内で一元的な管理体制のもとで工場製作を行うため<br>□ ⑶密接な関連のある二以上の工事を管理するため（主任技術者のみ適用）<br>□ ⑷工作物等に一体性が認められる工事であるため<br>□ ⑸余裕期間等を設定した工事であるため<br>□ ⑹監理技術者補佐を設置した工事であるため<br>※本書は工事主任に提出すること。 | 削除 | 削除<br>「監理技術者等の取扱いについて」と重複しているため |

管工事仕様書　新旧比較表

## 旧

現場代理人経歴書　　様式－３

### 現 場 代 理 人 経 歴 書

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 現 住 所 | | | | |
| 氏　　名 | | 生年月日 | ※昭和<br>平成　　年　　月　　日生 | |
| 最 終 学 歴 | 卒 業 年 月 | 学　　校　　名 | 専 攻 科 目 | |
| | ※昭和<br>平成<br>令和　　年　　月 | | | |
| 職　　歴 | ※昭和<br>平成<br>令和　　年　　月 | 入社（　　年　　月退職） | | |
| | ※昭和<br>平成<br>令和　　年　　月 | 入社 | | |
| 技 術 資 格 | ※昭和<br>平成<br>令和　　年　　月 | | 所得 No. | |
| | ※昭和<br>平成<br>令和　　年　　月 | | 所得 No. | |

| | | 工　　事　　名 | 請負代金額（千円） | 工　　期 |
|---|---|---|---|---|
| 主要工事経歴 | 直前1年分 | | | 年　月<br>年　月 |
| | | | | 年　月<br>年　月 |
| | 直前2年分 | | | 年　月<br>年　月 |
| | | | | 年　月<br>年　月 |

上記のとおり相違ありません。

令和　　年　　月　　日

氏名……㊞

・※印の項目については、該当するものを○で囲むこと。

・最終学歴は、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校のいずれかを記載し、専修学校、各種学校等は記載しないこと。

・現場代理人と主任技術者（監理技術者）が同一の場合は、この経歴書は不要です。

## 新

現場代理人経歴書　　様式－３

### 現場代理人経歴書

| | | | |
|---|---|---|---|
| 現 住 所 | | | |
| 氏　　名 | | 生年月日 | 年　　月　　日生 |
| 最終学歴 | 卒 業 年 月 | 学 校 名 | 専 攻 学 科 |
| | 年　　月 | | |
| 職　　歴 | 年　　月 | 入社（　　年　　月退職） | |
| | 年　　月 | 入社 | |
| 技術資格 | 年　　月 | | 取得No. |
| | 年　　月 | | 取得No. |

| | | 工　　事　　名 | 請負代金額（千円） | 工　期 |
|---|---|---|---|---|
| 主要工事経歴 | 直前1年分 | | | 年　月<br>年　月 |
| | | | | 年　月<br>年　月 |
| | 直前2年分 | | | 年　月<br>年　月 |
| | | | | 年　月<br>年　月 |

※　最終学歴は、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校のいずれかを記載し、専修学校、各種学校等は記載しないこと。

※　現場代理人と主任技術者（監理技術者）が同一の場合は、この経歴書は不要。

## 備　　考

修正

押印廃止など

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　考 |
|---|---|---|
| 技術者経歴書　様式－４ | 技術者経歴書　様式－４ | 修正<br>押印廃止など |

## 旧

技術者経歴書　様式－４

主任技術者
監理技術者　経　歴　書
監理技術者補佐
専門技術者

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 現住所 | | | | |
| 氏　名 | | 生年月日 | 年　月　日生 | |
| 最終学歴 | 卒業年月 | 学校名 | 専攻科目 | |
| | 年　月 | | | |
| 職　歴 | 年　月 | 入社（　年　月退職） | | |
| | 年　月 | 入社 | | |
| 技術資格 | 年　月 | | 所得No. | |
| | 年　月 | | 所得No. | |

| 主要工事経歴 | | 工事名 | 請負代金額（千円） | 工期 |
|---|---|---|---|---|
| | 直前1年分 | | | 年　月<br>年　月 |
| | | | | 年　月<br>年　月 |
| | 直前2年分 | | | 年　月<br>年　月 |
| | | | | 年　月<br>年　月 |

上記のとおり相違ありません。

年　月　日

氏名……㊞

・　最終学歴は、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校のいずれかを記載し、専修学校、各種学校等は記載しないこと。

・　監理技術者については、監理技術者資格者証の写し（両面）を添付すること。

## 新

技術者経歴書　様式－４

主任技術者
監理技術者　経歴書
監理技術者補佐
専門技術者

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 現住所 | | | | |
| 氏　名 | | 生年月日 | 年　月　日生 | |
| 最終学歴 | 卒業年月 | 学校名 | 専攻学科 | |
| | 年　月 | | | |
| 職　歴 | 年　月 | 入社（　年　月退職） | | |
| | 年　月 | 入社 | | |
| 技術資格 | 年　月 | | 取得No. | |
| | 年　月 | | 取得No. | |

| 主要工事経歴 | | 工事名 | 請負代金額（千円） | 工期 |
|---|---|---|---|---|
| | 直前1年分 | | | 年　月<br>年　月 |
| | | | | 年　月<br>年　月 |
| | 直前2年分 | | | 年　月<br>年　月 |
| | | | | 年　月<br>年　月 |

※　最終学歴は、小学校、中学校、高等学校、短期大学、大学又は高等専門学校のいずれかを記載し、専修学校、各種学校等は記載しないこと。

※　監理技術者については、監理技術者資格者証の写し（両面）を添付すること。

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 接合工事等資格者指定通知書　様式－５ | 接合工事等資格者指定通知書　様式－５ | 修正<br>押印廃止など |

## 接合工事等資格者指定通知書

令和　　年　　月　　日

札幌市水道事業管理者
水道局長　　様

（住所）
請負人（名称）
（代表者名）　　㊞
ＴＥＬ

| 工　事　番　号 | 工　　事　　名 |
|---|---|
| | |

上記工事に係る接合工事等資格者を次のとおり定めたので通知します。

| 区　　分 | 氏　　名 | 備　　考 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

・提出部数　２部
・提　出　先　監督員
・提出期限　接合工事等資格者が決定次第速やかに
・提出にあたっては、免状等の写しを添付すること。

## 接合工事等資格者指定通知書

年　　月　　日

（あて先）札幌市水道事業管理者

（住所）
受注者
（氏名）
ＴＥＬ

| 工　事　番　号 | 工　　事　　名 |
|---|---|
| | |

上記工事に係る接合工事等資格者を次のとおり定めたので通知します。

| 区　　分 | 氏　　名 | 備　　考 |
|---|---|---|
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

・提出部数　２部
・提　出　先　監督員
・提出期限　接合工事等資格者が決定次第速やかに
・提出にあたっては、免状等の写しを添付すること。

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 工事工程表　　様式－６<br><br>工　事　工　程　表<br><br>令和　　年　　月　　日<br><br>札幌市水道事業管理者<br>水道局長　　様<br><br>（住所）<br>請負人（名称）<br>（代表者名）　　㊞<br><br>下記工事について、別紙工程をもって施行したいので、承認くださるようお願いします。<br><br>記<br><br>１　工事番号　　（　　）第　　－　　号<br><br>２　工 事 名<br><br>着　手　令和　　年　　月　　日<br>３　工　　期<br>しゅん功　令和　　年　　月　　日<br><br>・提出部数　　２部<br>・提 出 先　　監督員 | 工事工程表　　様式－６<br><br>工　事　工　程　表<br><br>年　　月　　日<br><br>（あて先）札幌市水道事業管理者<br><br>（住所）<br>受注者<br>（氏名）<br><br>下記工事について、別紙工程をもって施行したいので、承認くださるようお願いします。<br><br>記<br><br>１　工事番号　　（　　）第　　－　　号<br><br>２　工 事 名<br><br>着　手　　年　　月　　日<br>３　工　　期<br>しゅん功　　年　　月　　日<br><br>・提出部数　　２部<br>・提 出 先　　監督員 | 修正<br>押印廃止など |

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 工事工程表（変更用）　様式－６－１<br><br>工　事　工　程　表<br><br>令和　年　月　日<br><br>札幌市水道事業管理者<br>水道局長　様<br><br>（住所）<br>請負人（名称）<br>（代表者名）　㊞<br><br>下記工事について、工程に変更が生じたため別紙工程をもって施行したいので、承認してくださるようお願いします。<br><br>記<br><br>１　工事番号　（　）第　－　号<br>２　工 事 名<br><br>着　手　令和　年　月　日<br>３　工　期<br>しゅん功　令和　年　月　日<br><br>・提 出 部 数　２部　ただし、工程のみに変更のあるものは３部<br>・提 出 先　監督員<br>・提出期限は５日以内。ただし期日を指定されたときは、その期日までに提出すること。 | 工事工程表（変更用）　様式－６－１<br><br>工　事　工　程　表<br><br>年　月　日<br><br>（あて先）札幌市水道事業管理者<br><br>（住所）<br>受注者<br>（氏名）<br><br>下記工事について、工程に変更が生じたため別紙工程をもって施行したいので、承認してくださるようお願いします。<br><br>記<br><br>１　工事番号　（　）第　－　号<br>２　工 事 名<br><br>着　手　年　月　日<br>３　工　期<br>しゅん功　年　月　日<br><br>・提 出 部 数　２部　ただし、工程のみに変更のあるものは３部<br>・提 出 先　監督員<br>・提出期限は５日以内。ただし期日を指定されたときは、その期日までに提出すること。 | 修正<br>押印廃止など |

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
| **工事延長協議願**　　**様式－８**<br><br>工　期　延　長　協　議　願<br><br>令和　　年　　月　　日<br><br>札幌市水道事業管理者<br>水道局長　　様<br><br>（住所）<br>請負人（名称）<br>（代表者名）　　㊞<br><br>下記工事については、下記の理由により工期内に工事完成の見込みがありませんので、工期変更の協議願います。<br>つきましては、札幌市水道局建設工事請負契約約款第 22 条第１項の規定に基づく協議日を設定願います。<br>記<br><br>１　工事番号　（　　）第　　－　　号<br>２　工 事 名<br><br>３　工　　期　着　　手　令和　　年　　月　　日<br>しゅん功　令和　　年　　月　　日<br><br>４　理　　由<br><br>５　現在の出来高　　％<br><br>６　延長希望日数　　日間<br><br>・提出先　　監督員 | 削除 | 削除<br>施工協議簿にて対応 |

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 工事部分検査願　　様式－９<br><br>工　事　部　分　検　査　願<br><br>令和　　年　　月　　日<br><br>札幌市水道事業管理者<br>水道局長　　様<br><br>（住所）<br>請負人（名称）<br>（代表者名）　　㊞<br><br>下記工事について、工事請負代金の部分払（内払）を得たいので、第　　回部分検査を実施して戴きたくお願いします。<br><br>記<br><br>１　工事番号　　（　　）第　　－　　号<br><br>２　工　事　名<br><br>３　請負代金額　　金　　円<br><br>・提出部数　　２部<br>・提　出　先　　監督員（担当職員） | 工事部分検査願　　様式－９<br><br>工　事　部　分　検　査　願<br><br>年　　月　　日<br><br>（あて先）札幌市水道事業管理者<br><br>（住所）<br>受注者<br>（氏名）<br><br>下記工事について、工事請負代金の部分払（内払）を得たいので、第　　回部分検査を実施して戴きたくお願いします。<br><br>記<br><br>１　工事番号　　（　　）第　　－　　号<br><br>２　工　事　名<br><br>３　請負代金額　　金　　円<br><br>・提出部数　　２部<br>・提　出　先　　監督員（担当職員） | 修正<br>押印廃止など |

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 工事しゅん功届（設計金額が２５０万円以上）　様式－１０<br><br>工　事　し　ゅ　ん　功　届<br><br>令和　　年　　月　　日<br><br>札幌市水道事業管理者<br>水道局長　　様<br><br>（住所）<br>請負人（名称）<br>（代表者名）　㊞<br><br>下記工事は令和　　年　　月　　日しゅん功したのでお届けします。<br><br>記<br><br>１　工事番号　（　　）第　　－　　号<br><br>２　工　事　名<br><br>・提出部数　　２部<br>・提　出　先　　監督員<br>・提出期限はしゅん功日と同日。ただし、しゅん功日が休日の場合は翌日（翌日も休日の場合は順延）に提出すること（受理日に受付する。）。 | 工事しゅん功届（設計金額が２５０万円以上）　様式－１０<br><br>工　事　し　ゅ　ん　功　届<br><br>年　　月　　日<br><br>（あて先）札幌市水道事業管理者<br><br>（住所）<br>受注者<br>（氏名）<br><br>下記工事は　　年　　月　　日しゅん功したのでお届けします。<br><br>記<br><br>１　工事番号　（　　）第　　－　　号<br><br>２　工　事　名<br><br>・提 出 部 数　　２部<br>・提　出　先　　監督員<br>・提出期限はしゅん功日と同日。ただし、しゅん功日が休日の場合は翌日（翌日も休日の場合は順延）に提出すること（受理日に受付する。）。 | 修正<br>押印廃止など |

管工事仕様書　新旧比較表

## 旧

工事しゅん功届（設計金額が２５０万円未満）　様式－１０－1

### 工　事　し　ゅ　ん　功　届

令和　年　月　日

札幌市水道事業管理者
水道局長　様

（住所）
請負人　（名称）
（代表者名）　㊞

工事番号　（　）第　－　号
工 事 名
上記工事は令和　年　月　日しゅん功したのでお届けします。

| 工 事 し ゅ ん 功 確 認 欄 |
|---|
| |

| 検査実施欄 | |
|---|---|
| | この工事の検査員に下記の者を命じ、検査を　月　日　時から実施する。 |

| 部長 | | 課長 | | 係長 | |
|---|---|---|---|---|---|

### 工 事 し ゅ ん 功 検 査 報 告 書

令和　年　月　日

検 査 員
工事主任

上記工事の検査結果は、次のとおりであったので報告します。

| 検査結果 | | 部長 | | 課長 | | 係長 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

・提出部数　２部
・提 出 先　監督員
・提出期限はしゅん功日と同日。ただし、しゅん功日が休日の場合は翌日（翌日も休日の場合は順延）に提出すること（受理日に受付する。）。

## 新

工事しゅん功届（設計金額が２５０万円未満）　様式－１０－1

### 工　事　し　ゅ　ん　功　届

年　月　日

（あて先）札幌市水道事業管理者

（住所）
受注者
（氏名）

工事番号　（　）第　－　号
工 事 名
上記工事は　年　月　日しゅん功したのでお届けします。

| 工 事 し ゅ ん 功 確 認 欄 |
|---|
| |

| 検査実施欄 | |
|---|---|
| | この工事の検査員に下記の者を命じ、検査を　月　日　時から実施する。 |

| 部長 | | 課長 | | 係長 | |
|---|---|---|---|---|---|

### 工 事 し ゅ ん 功 検 査 報 告 書

年　月　日

検 査 員
工事主任

上記工事の検査結果は、次のとおりであったので報告します。

| 検査結果 | | 部長 | | 課長 | | 係長 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|

・提出部数　２部
・提 出 先　監督員
・提出期限はしゅん功日と同日。ただし、しゅん功日が休日の場合は翌日（翌日も休日の場合は順延）に提出すること（受理日に受付する。）。

## 備　考

修正
押印廃止など

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　考 |
|---|---|---|
| 水圧試験報告書　様式－１５ | 水圧試験報告書　様式－１５ | 修正<br>押印廃止など |

## 水　圧　試　験　報　告　書

令和　　年　　月　　日

工　事　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

請負人名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

現場代理人＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

### 測　定　結　果

| | 測定月日 | 測定箇所<br>（消火栓番号） | 管種<br>管径 | 異常の有無 | 試験水圧 | 現況水圧 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | | | | 有　無 | ＭＰａ | ＭＰａ |
| 2 | | | | 有　無 | ＭＰａ | ＭＰａ |
| 3 | | | | 有　無 | ＭＰａ | ＭＰａ |
| 4 | | | | 有　無 | ＭＰａ | ＭＰａ |
| 5 | | | | 有　無 | ＭＰａ | ＭＰａ |

## 水　圧　試　験　報　告　書

年　　月　　日

工　事　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

受注者名称＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

現場代理人＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

### 測　定　結　果

| | 測定月日 | 測定箇所<br>（消火栓番号） | 管種<br>管径 | 異常の有無 | 試験水圧 | 現況水圧 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | | | | 有　無 | ＭＰａ | ＭＰａ |
| 2 | | | | 有　無 | ＭＰａ | ＭＰａ |
| 3 | | | | 有　無 | ＭＰａ | ＭＰａ |
| 4 | | | | 有　無 | ＭＰａ | ＭＰａ |
| 5 | | | | 有　無 | ＭＰａ | ＭＰａ |

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 水圧試験報告書（テストバンド方式）　様式－１６<br><br>水圧試験報告書（テストバンド方式）<br><br>令和　年　月　日<br><br>工　事　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿<br><br>請負人名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿<br><br>現場代理人＿＿＿＿＿＿＿＿㊞<br><br>測　定　結　果<br><br>１　試験日時　令和　年　月　日　　時<br>２　試験区間<br>３　試験結果　別紙のとおり | 水圧試験報告書（テストバンド方式）　様式－１６<br><br>水圧試験報告書（テストバンド方式）<br><br>年　月　日<br><br>工　事　名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿<br><br>受注者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿<br><br>現場代理人＿＿＿＿＿＿＿＿<br><br>測　定　結　果<br><br>１　試験日時　年　月　日　　時<br>２　試験区間<br>３　試験結果　別紙のとおり | 修正<br>押印廃止など |

管工事仕様書　新旧比較表

## 旧

断　水　計　画　書　　様式－１７

| 係　　長 | 工事主任 |
|---|---|
| | |

### 断　水　計　画　書

１．工　事　名

２．断水（濁水）日時
令和　　年　　月　　日　　時　　分　から　　年　　月　　日　　時　　分まで

３．断水区域
区

４．断水件数
・直圧方式＿＿件　・受水槽方式＿＿件　（合計＿＿＿件）

５．濁水区域
区

６．濁水区域
・直圧方式＿＿件　・受水槽方式＿＿件　（合計＿＿＿件）

７．使用者への通知
・断水（濁水）通知ビラの配布は、＿＿月＿＿日に行います。
・飲食店、商店等の常時水道水を使用する施設については、事前に打合せを行い、ビラ配布と共に再度口頭でお願いする。

８．施工方法
(1)　断水作業　①仕切弁操作　：　閉止順序
②断水確認　：＿＿＿＿＿＿にて確認
(2)　切替作業　断水確認後作業開始
(3)　濁水処理作業　①仕切弁操作　：　操作順序
②濁水処理　：＿＿＿＿＿にて濁水処理

９．仕切弁操作員氏名

（住所）
請　負　人
（名称）
現場代理人氏名　㊞

・提出部数　３部
・提 出 先　監督員
・添付図書　配水管網図（1/2500）――　［断水管路・断水操作仕切弁等明示］
住宅地図 ――――　［断水・濁水家屋等明示］［直圧・受水槽区分］
受水槽一覧表 ――――　［受水槽の流入バルブ開閉操作等必要により提出］

## 新

断　水　計　画　書　　様式－１７

| 係　　長 | 工事主任 |
|---|---|
| | |

### 断　水　計　画　書

１．工　事　名

２．断水（濁水）日時
＿＿年　　月　　日　　時　　分　から　　年　　月　　日　　時　　分まで

３．断水区域
区

４．断水件数
・直圧方式＿＿件　・受水槽方式＿＿件　（合計＿＿＿件）

５．濁水区域
区

６．濁水区域
・直圧方式＿＿件　・受水槽方式＿＿件　（合計＿＿＿件）

７．使用者への通知
・断水（濁水）通知ビラの配布は、＿＿月＿＿日に行います。
・飲食店、商店等の常時水道水を使用する施設については、事前に打合せを行い、ビラ配布と共に再度口頭でお願いする。

８．施工方法
(1)　断水作業　①仕切弁操作　：　閉止順序
②断水確認　：＿＿＿＿＿＿にて確認
(2)　切替作業　断水確認後作業開始
(3)　濁水処理作業　①仕切弁操作　：　操作順序
②濁水処理　：＿＿＿＿＿にて濁水処理

９．仕切弁操作員氏名

（住所）
受　注　者
（名称）
現場代理人氏名

・提出部数　３部
・提 出 先　監督員
・添付図書　配水管網図（1/2500）――　［断水管路・断水操作仕切弁等明示］
住宅地図 ――――　［断水・濁水家屋等明示］［直圧・受水槽区分］
受水槽一覧表 ――――　［受水槽の流入バルブ開閉操作等必要により提出］

## 備　考

修正
押印廃止など

旧

# 推　進　工　事　記　録　表

工事名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

令和　　年　　月　　日（　　曜日）　推進工事場所　　区

請負人名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　測定者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

現場代理人＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ ㊞　　測定本数　　本

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 推進長<br>管　種<br>㎜～　　m<br>全　長　　m | | 側　点 | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ |
| | | 短距離 | | | | | | | |
| | | 累　計 | | | | | | | |
| 測定値 | 高さ | 計画管底高 | | | | | | | |
| | | 測定管低高 | | | | | | | |
| | | ズレ（㎜）（＋）（－） | | | | | | | |
| | ふれ | ズレ（㎜）　左右方向へ | | | | | | | |
| 推　力（t） | | | | | | | | | |
| 切羽土質状況 | | | | | | | | | |
| 記　事 | | | | | | | | | |

本日の推進長＿＿＿＿＿＿＿＿m

仮BM＿＿＿＿＿＿＿＿　作業時間　時～　時　接合時間　　時間　推進累計出来高＿＿＿＿＿＿＿＿％

新

# 推　進　工　事　記　録　表

工事名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

年　　月　　日（　　曜日）　推進工事場所　　区

受注者名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　測定者＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

現場代理人＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　測定本数　　本

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 推進長<br>管　種<br>㎜～　　m<br>全　長　　m | | 側　点 | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ | P＝　～P＝ |
| | | 短距離 | | | | | | | |
| | | 累　計 | | | | | | | |
| 測定値 | 高さ | 計画管底高 | | | | | | | |
| | | 測定管低高 | | | | | | | |
| | | ズレ（㎜）（＋）（－） | | | | | | | |
| | ふれ | ズレ（㎜）　左右方向へ | | | | | | | |
| 推　力（t） | | | | | | | | | |
| 切羽土質状況 | | | | | | | | | |
| 記　事 | | | | | | | | | |

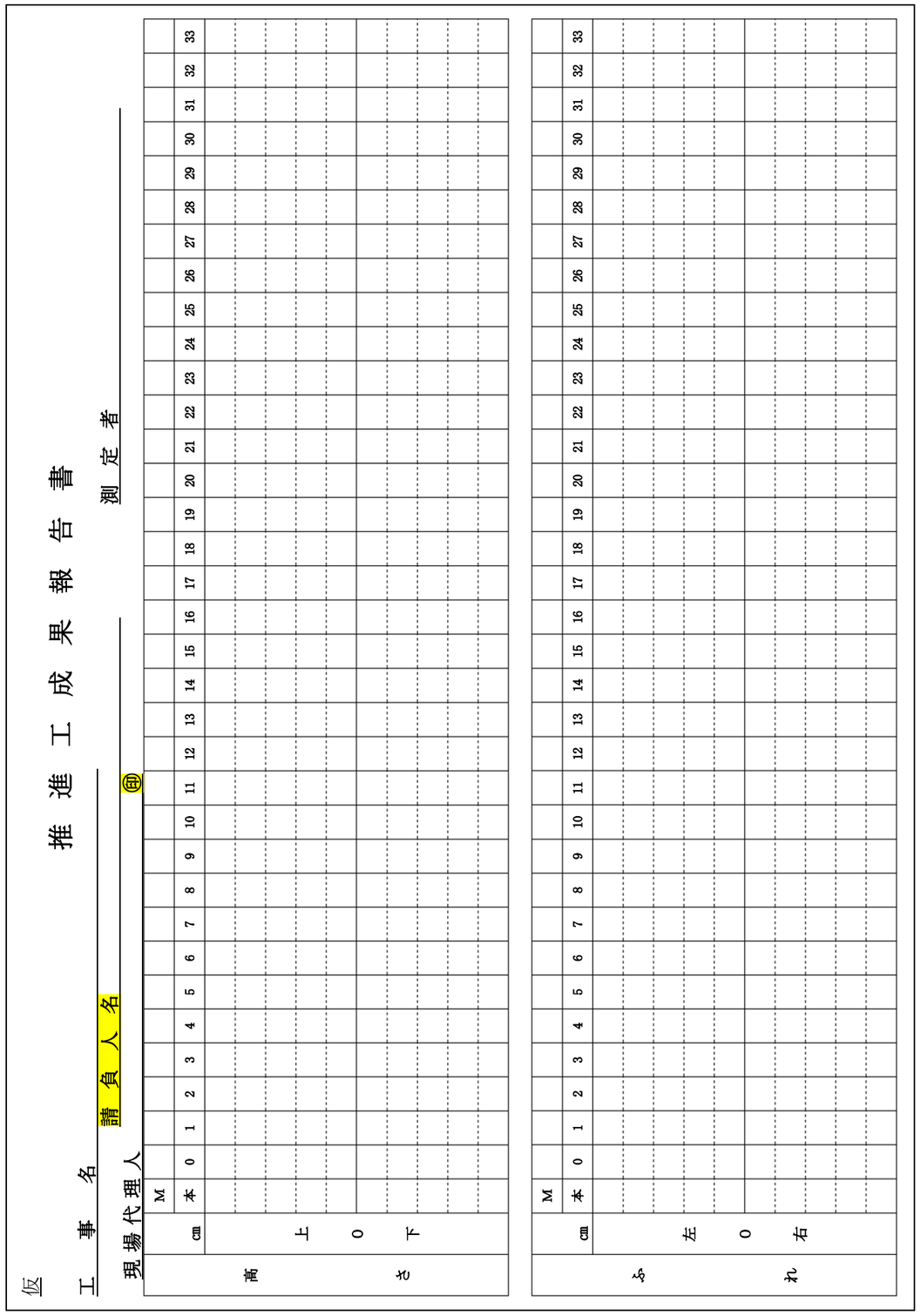
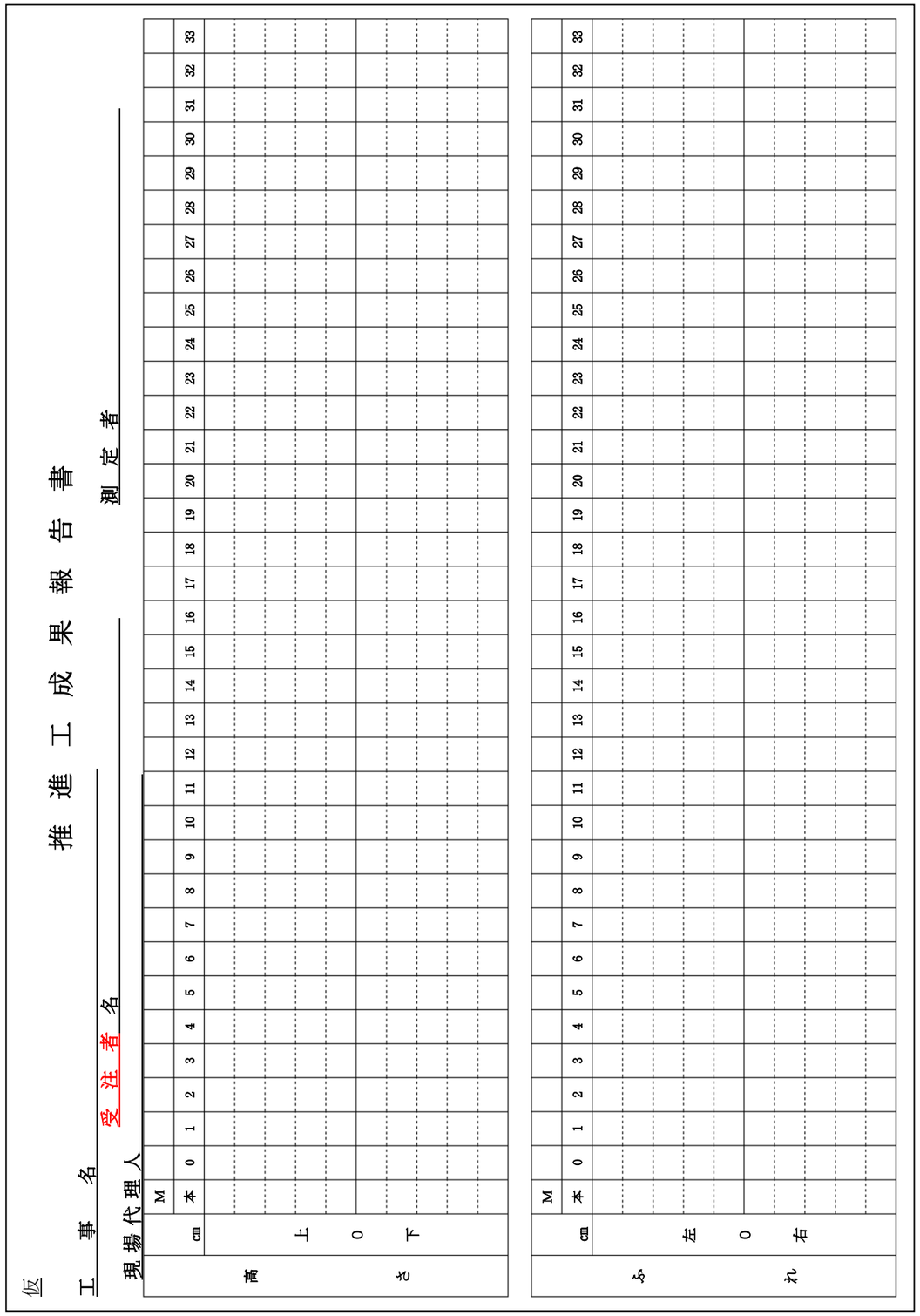
本日の推進長＿＿＿＿＿＿＿＿m

仮BM＿＿＿＿＿＿＿＿　作業時間　時～　時　接合時間　　時間　推進累計出来高＿＿＿＿＿＿＿＿％

備考

修正
押印廃止など

管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　　考 |
|---|---|---|
|  |  | 修正<br>押印廃止など |

旧

令和　　年度

工　事　名

材　料　受　払　簿

工事主任　　所　　係　職　　氏名

請負人名

担当者名

札　幌　市　水　道　局

新

年度

工　事　名

材　料　受　払　簿

工事主任

受注者名

担当者名

札　幌　市　水　道　局

備　考

修正
文言整理

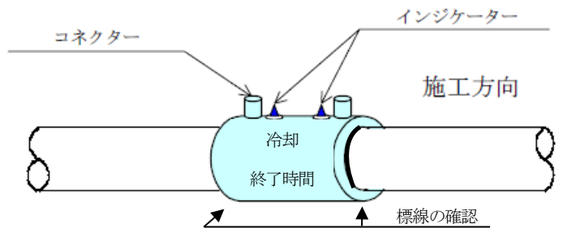
管工事仕様書　新旧比較表

| 旧 | 新 | 備　考 |
|---|---|---|
| 様式－２１ | 様式－２１ | 修正<br>押印廃止など |

## 「EFソケット　継手チェックシート」

| 現場代理人 | 継手施工者 |
|---|---|
| | |

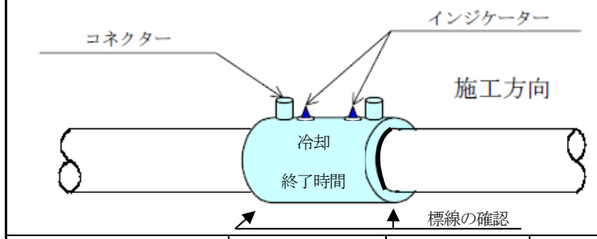
| | | |
|---|---|---|
| 工 事 番 号:第　　号 | 施工年月日：令和　年　月　日 | 天　気: |
| 工　事　名: | | 外 気 温:　　℃ |
| 呼 び 径: φ　　mm | 工 事 場 所: | |




| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 継　手　No. | | | | | |
| 形　状 | | | | | |
| 略　図 | | | | | |
| 天　候 | | | | | |
| 陸継ぎの有無 | | | | | |
| 曲げ施工の有無 | | | | | |
| 湧水の有無 | | | | | |
| 管の点検・清掃 | | | | | |
| スクレープ | | | | | |
| ｴﾀﾉｰﾙ(ｱｾﾄﾝ)清掃 | | | | | |
| 標線の確認 | | | | | |
| 通電終了時刻 | | | | | |
| インジケータの確認 | | | | | |
| 冷却終了時刻 | | | | | |
| 接合総合判定 | | | | | |
| フランジボルト(トルク) | | | | | |
| 発電機の仕様： | | | ｺﾝﾄﾛｰﾗの仕様： | | |
| 備考: | | | | | |

## 「EFソケット　継手チェックシート」

| | | |
|---|---|---|
| 工 事 番 号:第　　号 | 施工年月日：　年　月　日 | 天　気: |
| 工　事　名: | | 外 気 温:　　℃ |
| 呼 び 径: φ　　mm | 工 事 場 所: | |




| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 継　手　No. | | | | | |
| 形　状 | | | | | |
| 略　図 | | | | | |
| 天　候 | | | | | |
| 陸継ぎの有無 | | | | | |
| 曲げ施工の有無 | | | | | |
| 湧水の有無 | | | | | |
| 管の点検・清掃 | | | | | |
| スクレープ | | | | | |
| ｴﾀﾉｰﾙ(ｱｾﾄﾝ)清掃 | | | | | |
| 標線の確認 | | | | | |
| 通電終了時刻 | | | | | |
| インジケータの確認 | | | | | |
| 冷却終了時刻 | | | | | |
| 接合総合判定 | | | | | |
| フランジボルト(トルク) | | | | | |
| 発電機の仕様： | | | ｺﾝﾄﾛｰﾗの仕様： | | |
| 備考: | | | | | |